

防災で命を守る

大切なのは「知恵」と「準備」

2021年の豪雨災害が記憶に新しい方も多いと思いますが、気を付けるべきは河川の氾濫だけではありません。「いつか来る」と言われている南海トラフ地震。どこか他人ごとのように感じて、「安芸高田市は大丈夫」と思っていないませんか？でも実際に地震が起これば、私たちの地域も決して無関係ではられないのです。国の想定では、震度5～6の強い揺れがこの地域を襲うとされています。建物の倒壊、土砂崩れによる集落の孤立、道路の寸断、物流の停止——こうした被害が、私たちのすぐそばで起こるかもしれません。

まずは、すぐにできることから！ 災害情報を確実に受け取りましょう

LINEまたはメールの登録

安芸高田市公式LINE

災害時には避難指示、避難所開設の案内などを通知します。



- ①LINEを起動し、「広島県安芸高田市」を検索、または二次元バーコードを読み取る。
- ②公式アカウントの「広島県安芸高田市」が出てくるので、「追加」をタップ。

防災情報メール

住んでいる地域が、避難が必要な状況になったときにメールが届きます。



近所や職場にいる外国人の方に教えてあげてください！ 外国人向け防災情報メールの登録ができ、11言語でメールが配信されます。

避難所の混雑情報

広島県防災Webから確認できます。



河川の水位

国土交通省の川の防災情報から確認できます。



市の公式LINEとホームページからアクセスできます。

もっと準備しておけばよかった…。

その時、後悔しないために

2021年の豪雨災害で被災された方々からは、という後悔の声が多く聞かれました。万が一のときに同じ思いをしないためにも、今のうちにできる備えを始めておきましょう。



情報収集

もっと真剣に防災情報をキャッチする方法を考えておけば、避難に関する大事な情報を見逃すことはなかった。

- ➡ 普段から防災アプリや気象情報をチェックしていれば、適切なタイミングで避難できた。

備蓄食料

雨がひどくなって買い物に行けず、食料が不足してしまった。

- ➡ 日持ちする食品や飲み水を備蓄しておけば、数日間は安心して過ごせた。

床上浸水

1階に置いていた大事な物が水に漬かってしまった。

- ➡ 大切なものを2階以上に保管しておけば、被害を防げた可能性がある。

非常時の連絡先

電話が繋がらず、家族の安否確認ができなかった。

- ➡ 災害用伝言ダイヤルやSNSなど、複数の連絡手段を決めておけば、不安を減らせた。

避難のタイミングや場所

どのタイミングで、どこへ避難するか決めていなかったため、避難が遅れてしまった。

- ➡ 家族とハザードマップを確認して、事前に避難のタイミングや避難先を話し合っておけば、迷わずに行動できた。

田畑や河川

大雨の中、田畑や川の様子を見に行きたく流されそうになった。

- ➡ どんなに心配でも、危険な場所には近づかないと決めておけばよかった。

赤ちゃん

赤ちゃん用品や常用薬を持って避難していなかったで困った。

- ➡ 必要な育児用品や薬もリスト化し、普段から非常持出袋に入れておけばよかった。

ペット

ペットと一緒に避難したが、避難所にはペットフードが用意されていなかったで困った。

- ➡ ペットフードやリードなどを非常持出袋に準備しておけば、安心して避難できた。

さらに

ご自宅の耐震化も検討してみてください

1981(昭和56)年以前に建築された建物は、建築基準法に定める耐震基準が強化される前の「旧耐震基準」によって建築され、耐震性が不十分なものが多く存在します。過去の地震で倒壊した建物の多くは、この「旧耐震基準」で建てられたものです。大地震に備えて、ご自宅の耐震性・耐震化について確認・検討してみたいはいかがでしょうか。

本市では、「木造住宅耐震診断改修補助」の制度を設けています。この制度については管理課住宅係(☎お太助フォン47-1201)へ問い合わせてください。

